

十日市場教室 自己評価シート

令和4年度

前年度の改善点は・・・

- ・利用者によりよい環境、指導を提供するために他機関と連携をこれまで以上にとり、それをスタッフ間で周知する必要がある。
- ・緊急時訓練の実施や保険の加入のことなど、安全面に関して保護者への周知を心掛ける。

職員による自己評価

A：環境面
今回は教室の移転もあった為、5段階評価中の3の評価が多かった。

B：利用者への支援内容
まだ必要な教材がそろっていない。カフェがリラックスできる場になっている。

C：関係機関との連携
他機関との連携、保護者との情報共有は十分とは言えない。

D：保護者への説明責任・信頼関係
面談での保護者の要望を支援に生かしている。

E：非常時対応
新しい支援場所での避難場所がまだ周知されていない。

保護者による評価

A：環境面
教室は整理整頓されている。

B：利用者への支援内容
利用者にあった支援が行われている。また、その成果が家庭や学校での生活に表れている。

C：事業所からの情報発信
支援の報告がされている。また、面談は有意義なものになっている。ホームページやブログが十分には利用されていない。

D：非常時対応
虐待防止、個人情報の適切な管理がなされている。レクタスが保険に加入していることは知られていない。

事業所内での分析

【共通点】

面談での要望を取り入れ、ニーズに合った支援を行うことが出来ている。虐待防止、個人情報の管理が適切に行われている。カフェがリラックスできる場になっている。

【相違点】

保護者からは整理整頓されているという評価をいただいているが、職員は整理整頓が十分でないと感じている。保護者からは教材がそろっていると評価をいただいているが、職員は、まだ十分にそろっていないと感じている。

分析・検証してみた

事業所の強み

個人個人のニーズを支援に取り入れることができ、保護者からものその点を評価していただいている。保護者も職員もカフェの存在意義を感じている。

事業所の改善点

引っ越し後の新しい環境の作りかた。環境面に関して相違点があったのは、まだ新しい支援場所を見られていない保護者が多かったからだと思われる。ホームページやブログを使い周知をする。保険の加入に関して周知をする。

事業所の改善への取り組み

教室移転や年度替わりなど定期的に教材、道具の更新を行う。
ホームページやブログを使い新しい支援場所の周知をする。
入会の際に保険についての詳しい説明を行う。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

- ・環境面や支援内容について、保護者様の評価に比べ職員の評価が厳しいものとなった。環境面については、教室移転に伴い教材がまだ十分に揃っていないなど、引き続き改善が必要な部分もあるが、一方で、職員の厳しい評価は、より良い支援を実現したいという職員の向上心の表れとも受け取れる。今後もより良い支援に向けて、改善を行っていく。
- ・レクタスが加入している保険について、利用者や職員に周知を行っていく。

事業所名 レクタス十日市場

担当者 有賀雅浩